

1. 第57期（'19年1月期）決算概要

P3

2. 第58期（'20年1月期）業績予想、配当予想

P15

3. 中期経営計画（'19年1月期～'21年1月期）の進捗

P19

4. 参考資料

P26

1. 第57期（'19年1月期）決算概要

P3

2. 第58期（'20年1月期）業績予想、配当予想

P15

3. 中期経営計画（'19年1月期～'21年1月期）の進捗

P19

4. 参考資料

P26

・5期連続で増収増益。

【市場環境】

- ・自動車関連を中心とする輸送用機器分野において、
運転支援技術を備えた先進安全自動車のプロジェクト等が活発。
⇒ **ソフトウェア技術者の要請が高まる。**
- ・情報通信分野、また、自動化技術の開発が活発な生産機械分野においても、
技術者要請が高まる。

【技術者派遣事業の状況】

- ・ **稼働人員が前年同期を上回る。**
(技術者数が前年同期を上回る。稼働率が高水準で推移。
2018年4月入社の新卒技術者が当初の予定より前倒しで配属。)
- ・ **技術者単価が前年同期を上回る。**
(新卒技術者の質が向上し初配属単価が上昇。)

【請負・受託事業の状況】

- ・ **積極的な営業展開により、受注プロジェクト数が増加。**

第57期（'19年1月期）決算概要 業績ハイライト

■売上高9.8%増、営業利益15.3%増、
 経常利益15.0%増、当期純利益12.5%増。営業利益率12.4%

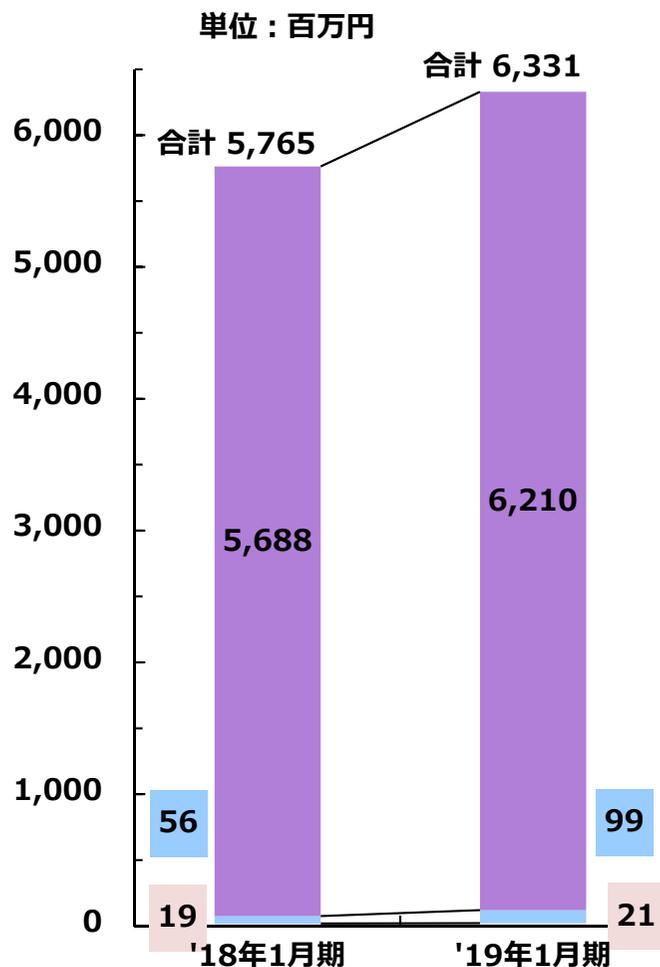
	'18年1月期		'19年1月期		前年 増減値 (百万円)	前年 増減率 (%)
	実績 (百万円)	百分比 (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)		
売上高	5,765	100.0	6,331	100.0	566	9.8
売上原価	3,725	64.6	4,033	63.7	308	8.3
売上総利益	2,039	35.4	2,298	36.3	259	12.7
販管費	1,358	23.6	1,513	23.9	155	11.4
営業利益	681	11.8	785	12.4	104	15.3
経常利益	690	12.0	794	12.5	104	15.0
当期純利益	480	8.3	540	8.5	60	12.5

・稼働人員の増加
 ・技術者単価の上昇

・稼働人員の労務費

・求人費の増加
 ・管理系スタッフの増員

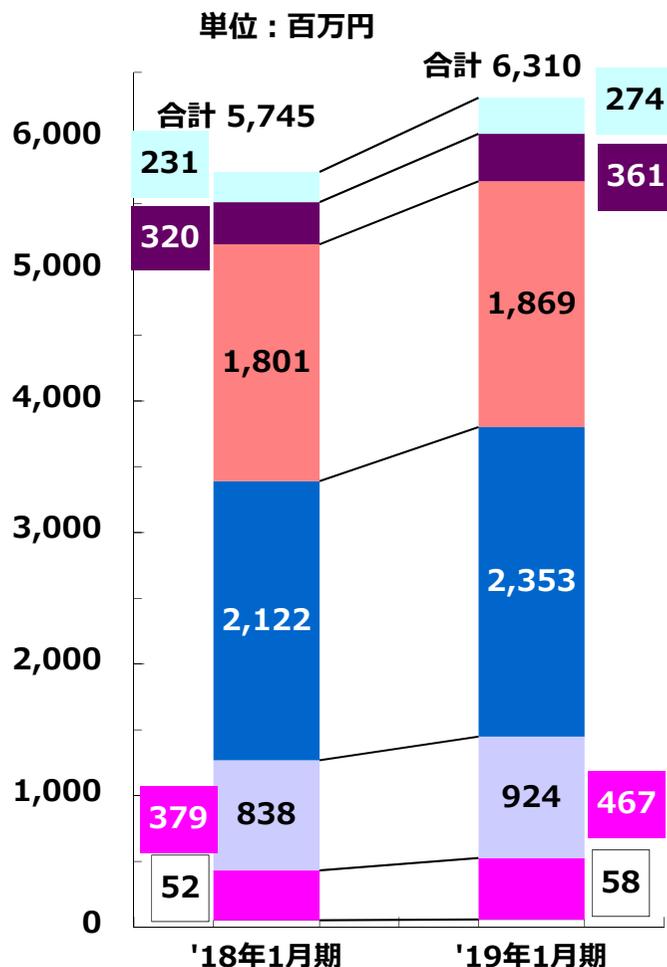
■ 技術者派遣9.2%増、 ■ 請負・受託76.4%増



	'18年1月期		'19年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
技術者派遣	5,688	98.7	6,210	98.1	9.2	▲ 0.6
請負・受託	56	1.0	99	1.6	76.4	0.6
小計	5,745	99.7	6,310	99.7	9.8	0.0
その他	19	0.3	21	0.3	7.7	▲ 0.0
合計	5,765	100.0	6,331	100.0	9.8	—

第57期（'19年1月期）決算概要 業種別 売上高

■ 機械12.7%増、 ■ 輸送用機器10.9%増、 ■ 情報・通信23.3%増



	'18年1月期		'19年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
鉄鋼・非鉄・金属	231	4.0	274	4.4	19.0	0.3
機械	320	5.6	361	5.7	12.7	0.1
電気機器	1,801	31.4	1,869	29.6	3.8	▲ 1.7
輸送用機器	2,122	36.9	2,353	37.3	10.9	0.4
精密機器	838	14.6	924	14.6	10.3	0.1
情報・通信	379	6.6	467	7.4	23.3	0.8
諸業種	52	0.9	58	0.9	12.9	0.0
合計	5,745	100.0	6,310	100.0	9.8	—

※「その他」売上除く

【売上高 上位10社（敬称略）】

	'18年1月期		'19年1月期	
	顧客企業	業種	顧客企業	業種
1	本田技術研究所	輸送用機器	本田技術研究所	輸送用機器
2	ニコン	精密機器	ニコン	精密機器
3	パナソニック	電気機器	パナソニック	電気機器
4	テルモ	精密機器	テルモ	精密機器
5	住友電気工業	鉄鋼・非鉄・金属	住友電気工業	鉄鋼・非鉄・金属
6	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	電気機器	東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ	電気機器
7	ダイキンレクザムエレクトロニクス	電気機器	ジェイテクト	機械
8	ジェイテクト	機械	ケーヒン	輸送用機器
9	日立オートモティブシステムズ	輸送用機器	日立オートモティブシステムズ	輸送用機器
10	ケーヒン	輸送用機器	ダイキンレクザムエレクトロニクス	電気機器

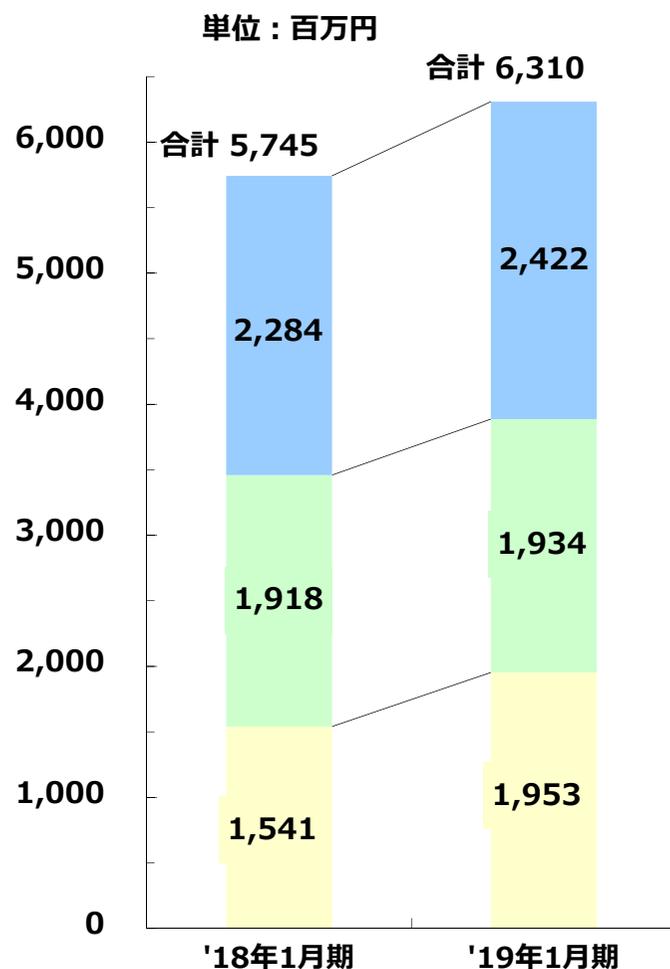
【10社ごとの売上高】

	'18年1月期		'19年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
上位10社 計	2,789	48.5	3,158	50.1	13.3	1.5
上位11社~20社 計	890	15.5	825	13.1	▲ 7.4	▲ 2.4
上位21社~30社 計	632	11.0	660	10.5	4.5	▲ 0.5
上記以外 計	1,433	24.9	1,665	26.4	16.2	1.5
合計	5,745	100.0	6,310	100.0	9.8	—

※「その他」売上除く

第57期（'19年1月期）決算概要 分野別 売上高

■ 機械6.0%増、 ■ 電気・電子0.8%増、 ■ ソフトウェア26.7%増

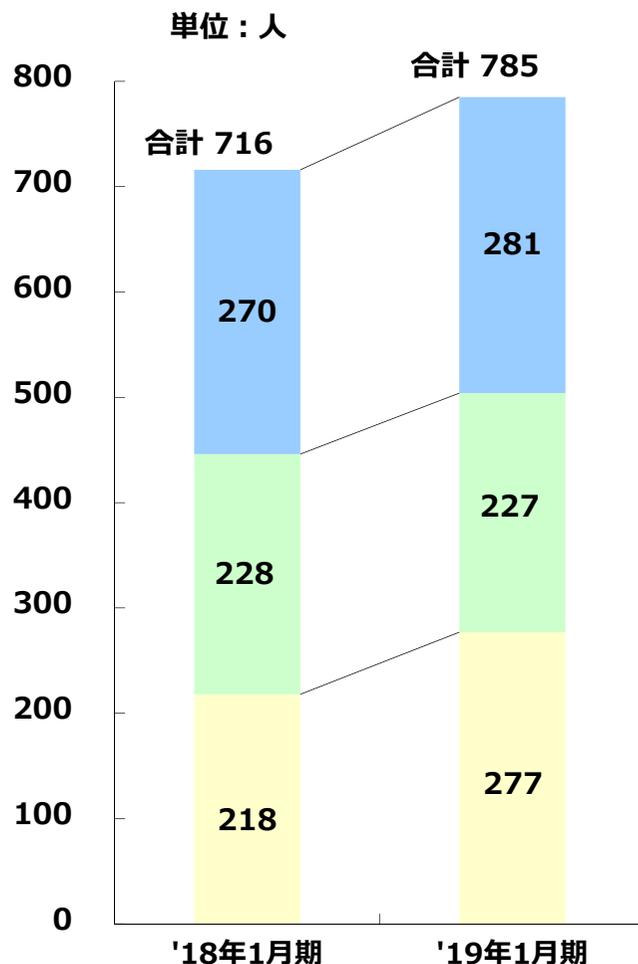


	'18年1月期		'19年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
樹脂板金	1,449	25.2	1,328	21.0	▲ 8.4	▲ 4.2
機構	387	6.7	421	6.7	8.8	▲ 0.1
機器装置	266	4.6	441	7.0	65.4	2.3
解析	181	3.2	231	3.7	27.7	0.5
機械計	2,284	39.8	2,422	38.4	6.0	▲ 1.4
電子回路	1,096	19.1	1,021	16.2	▲ 6.8	▲ 2.9
半導体	59	1.0	32	0.5	▲ 45.0	▲ 0.5
電気機器	763	13.3	881	14.0	15.4	0.7
電気・電子計	1,918	33.4	1,934	30.7	0.8	▲ 2.7
制御ソフト	1,226	21.4	1,568	24.9	27.9	3.5
情報処理	315	5.5	384	6.1	22.0	0.6
ソフトウェア計	1,541	26.8	1,953	31.0	26.7	4.1
合計	5,745	100.0	6,310	100.0	9.8	—

※「その他」売上除く

第57期（'19年1月期）決算概要 分野別 期末技術者数

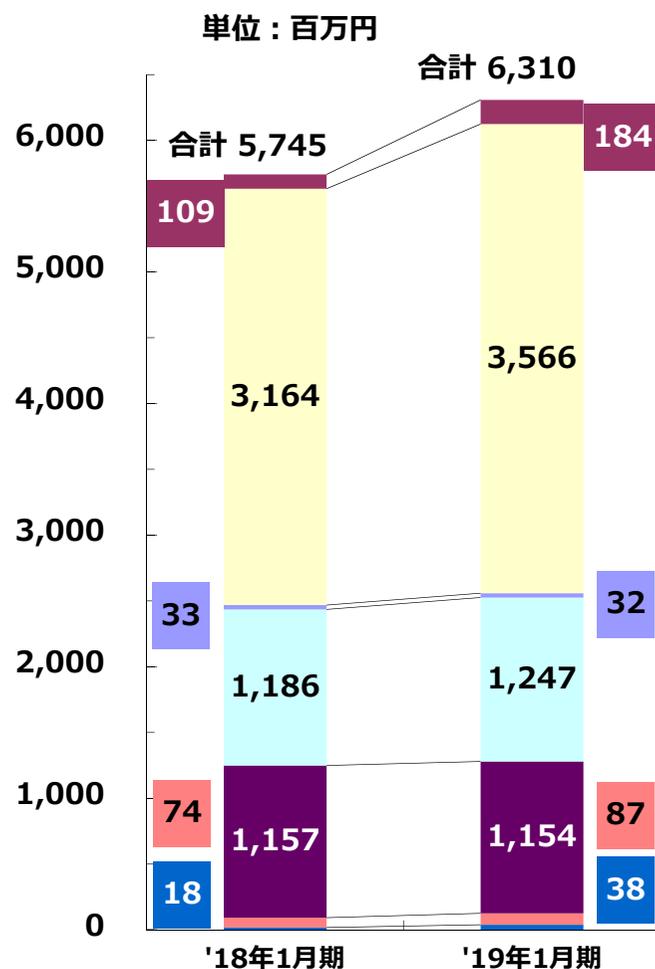
■ 機械4.1%増、 ■ 電気・電子0.4%減、 ■ ソフトウェア27.1%増



	'18年1月期		'19年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (人)	構成比 (%)	実績 (人)	構成比 (%)		
樹脂板金	153	21.4	155	19.7	1.3	▲ 1.6
機構	48	6.7	51	6.5	6.3	▲ 0.2
機器装置	43	6.0	50	6.4	16.3	0.4
解析	26	3.6	25	3.2	▲ 3.8	▲ 0.4
機械計	270	37.7	281	35.8	4.1	▲ 1.9
電子回路	116	16.2	118	15.0	1.7	▲ 1.2
半導体	6	0.8	3	0.4	▲ 50.0	▲ 0.5
電気機器	106	14.8	106	13.5	0.0	▲ 1.3
電気・電子計	228	31.8	227	28.9	▲ 0.4	▲ 2.9
制御ソフト	164	22.9	210	26.8	28.0	3.8
情報処理	54	7.5	67	8.5	24.1	1.0
ソフトウェア計	218	30.4	277	35.3	27.1	4.8
合計	716	100.0	785	100.0	9.6	—

第57期（'19年1月期）決算概要 地域別 売上高

■ 関東12.7%増、 ■ 東海5.1%増、 ■ 近畿0.3%減



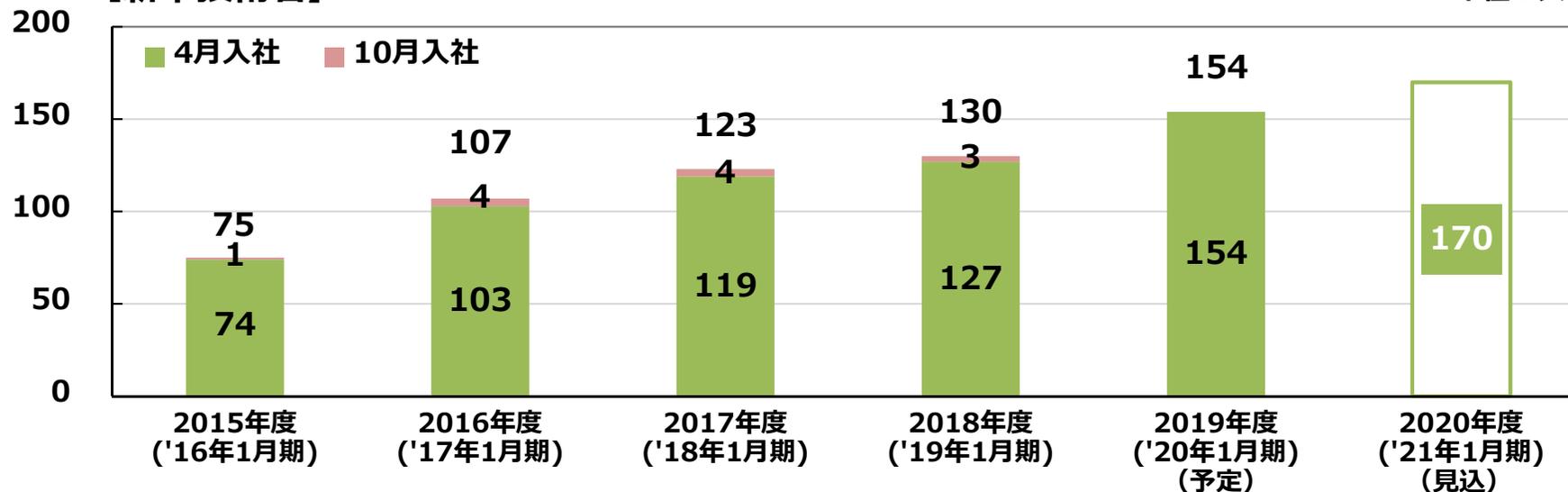
	'18年1月期		'19年1月期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (pt)
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)		
東北	109	1.9	184	2.9	68.2	1.0
関東	3,164	55.1	3,566	56.5	12.7	1.4
北陸	33	0.6	32	0.5	▲ 3.2	▲ 0.1
東海	1,186	20.7	1,247	19.8	5.1	▲ 0.9
近畿	1,157	20.1	1,154	18.3	▲ 0.3	▲ 1.9
中国	74	1.3	87	1.4	17.3	0.1
九州	18	0.3	38	0.6	103.2	0.3
合計	5,745	100.0	6,310	100.0	9.8	—

※「その他」売上除く

第57期（'19年1月期）技術者の採用人数／離職率

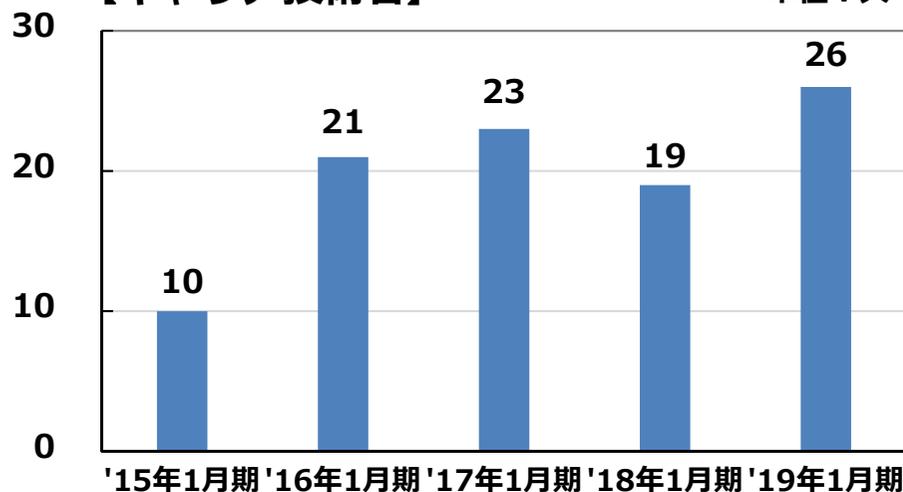
【新卒技術者】

単位：人



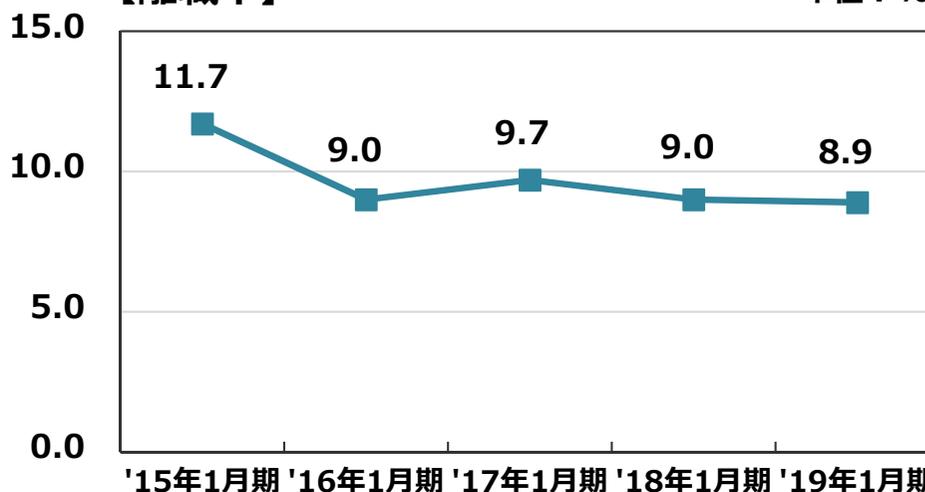
【キャリア技術者】

単位：人



【離職率】

単位：%

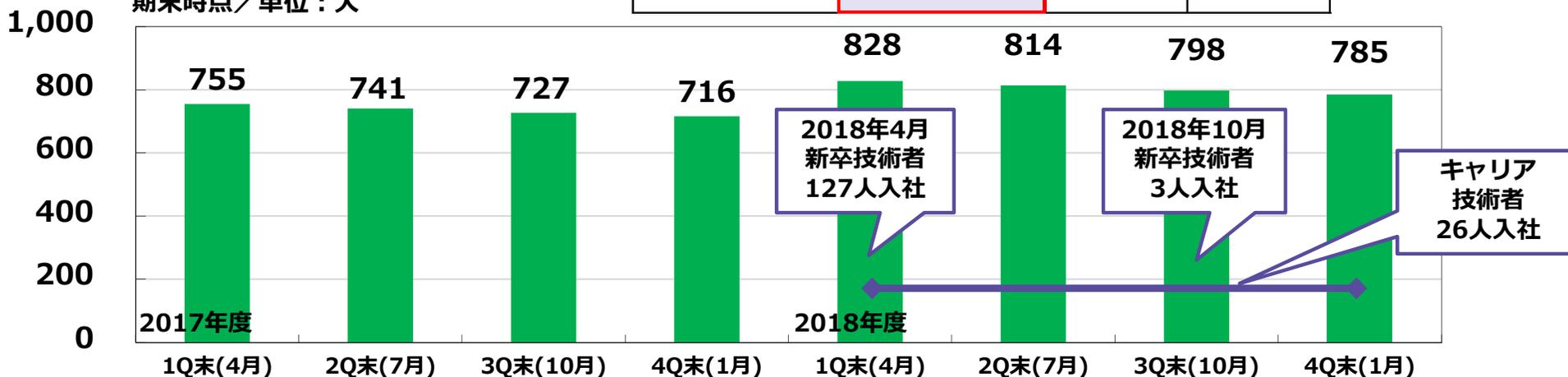


第57期（'19年1月期）決算概要 期末技術者数／稼働率

【期末技術者数】

期末時点／単位：人

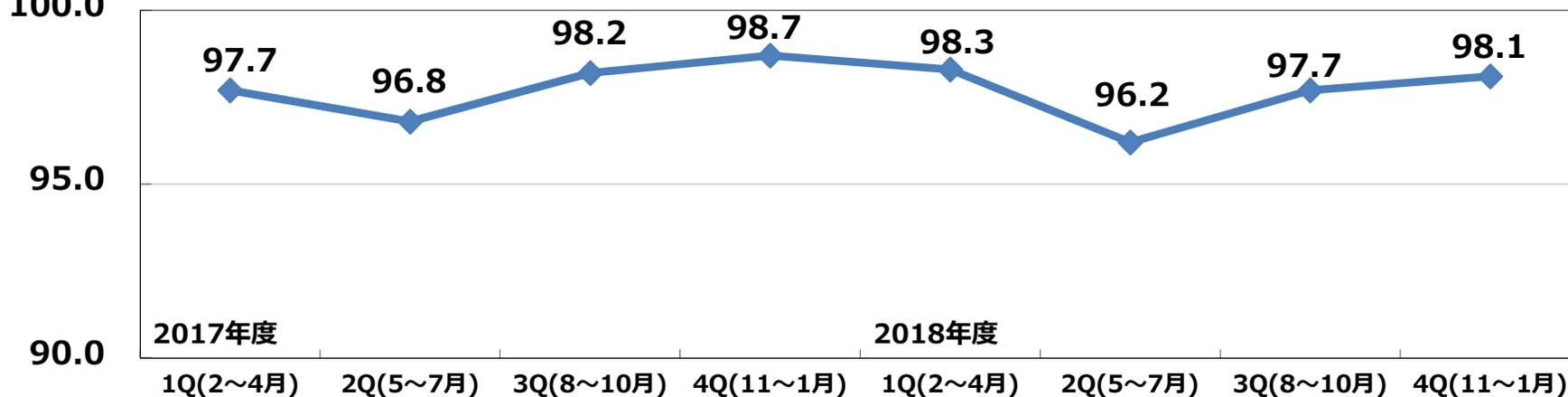
'18年1月期(平均)	'19年1月期(平均)	前年増減値	前年増減率
721	792	71	9.8



【稼働率(月)】※技術者派遣の数値

単位：%

'18年1月期(平均)	'19年1月期(平均)	前年増減値
97.9	97.6	▲ 0.3

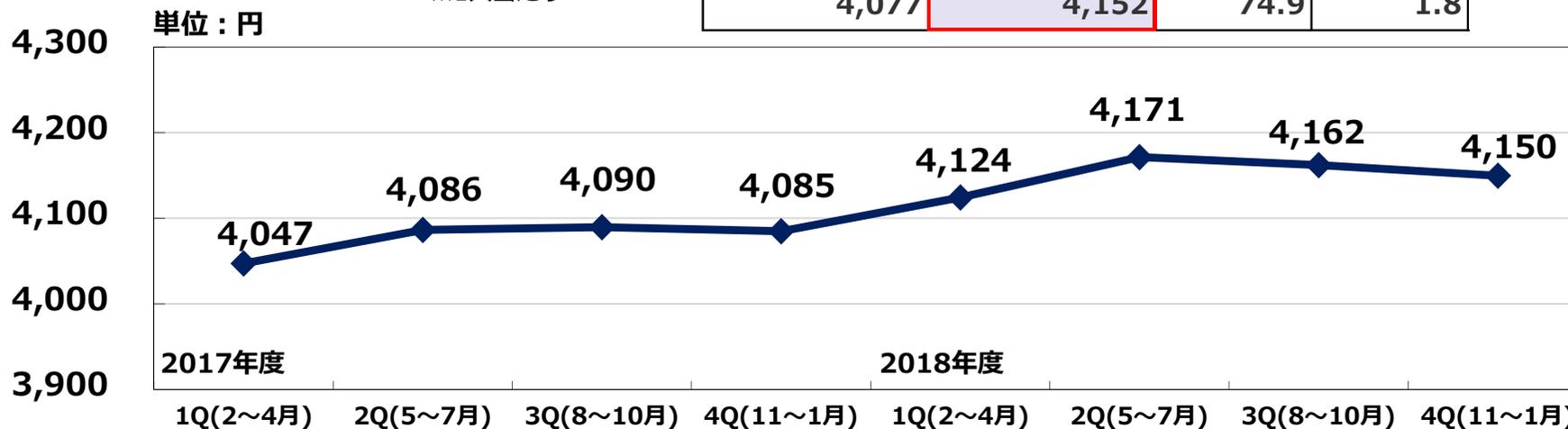


※ 新入社員等の期中入社者は、配属までは含んでおりません。

第57期（'19年1月期）決算概要 技術者単価／労働工数

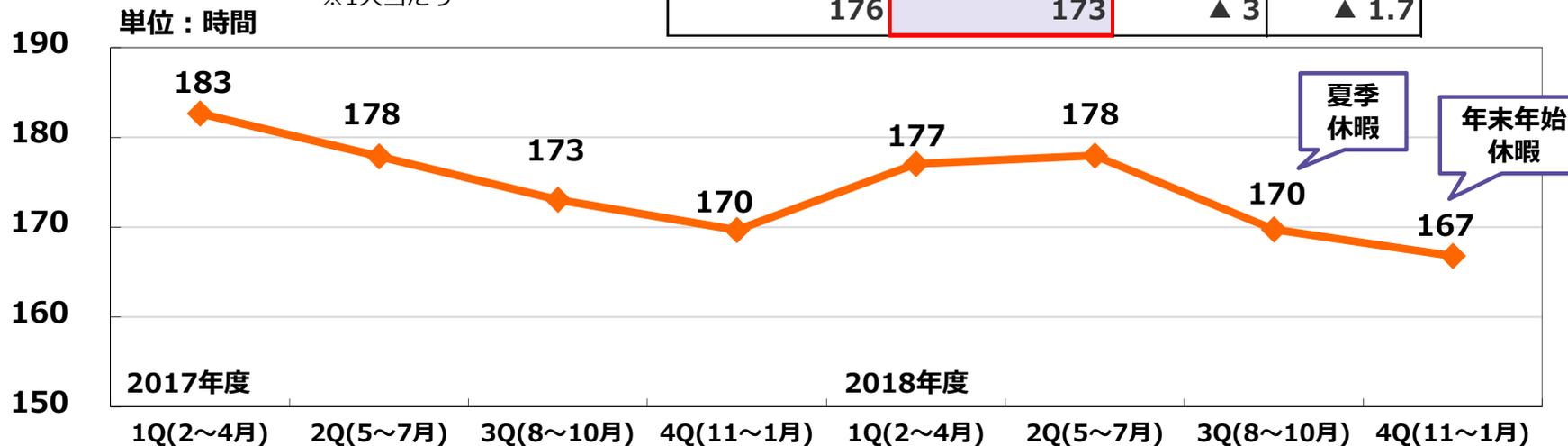
【技術者単価(時間)】 ※技術者派遣の数値
※1人当たり

'18年1月期(平均)	'19年1月期(平均)	前年増減値	前年増減率
4,077	4,152	74.9	1.8



【労働工数(月)】 ※技術者派遣の数値
※1人当たり

'18年1月期(平均)	'19年1月期(平均)	前年増減値	前年増減率
176	173	▲ 3	▲ 1.7



1. 第57期（'19年1月期）決算概要

P3

2. 第58期（'20年1月期）業績予想、配当予想

P15

3. 中期経営計画（'19年1月期～'21年1月期）の進捗

P19

4. 参考資料

P26

- 先行きは、引き続き成長を見込むが、通商摩擦等の景気への影響を注視。
- 「従業員の待遇改善強化」「教育・研修施設のラーニングセンター増床運営」「請負・受託事業強化のための社内環境整備」の戦略投資を計画。

【第58期（'20年1月期）業績予想】

	'19年1月期		'20年1月期		前年 増減値	前年 増減率 (%)
	実績	百分比 (%)	業績予想	百分比 (%)		
売上高 (百万円)	6,331	100.0	6,844	100.0	513	8.1
営業利益 (百万円)	785	12.4	870	12.7	85	10.9
経常利益 (百万円)	794	12.5	874	12.8	80	10.1
当期純利益 (百万円)	540	8.5	604	8.8	64	11.7

【第58期（'20年1月期）前提条件】

新卒入社者(4月,10月) (人)	130	154	24	18.5
キャリア入社者 (人)	26	29	3	11.5
離職率 (%)	8.9	前年同水準		
稼働率 (%)	97.6	前年同水準		
技術者単価 (円)	4,152	前年同水準		

2020年4月 新卒採用目標 (人)	170
--------------------	-----

- '19年1月期…普通配当(期末)8円(当初予想の7.5円より0.5円増配)。中間7.5円と合わせて、普通配当計15.5円。2018年7月 東証一部上場にあたり記念配当2.5円。年間計18円。
- '20年1月期…普通配当18円(中間9円、期末9円)を予定。(普通配当において2.5円増配)

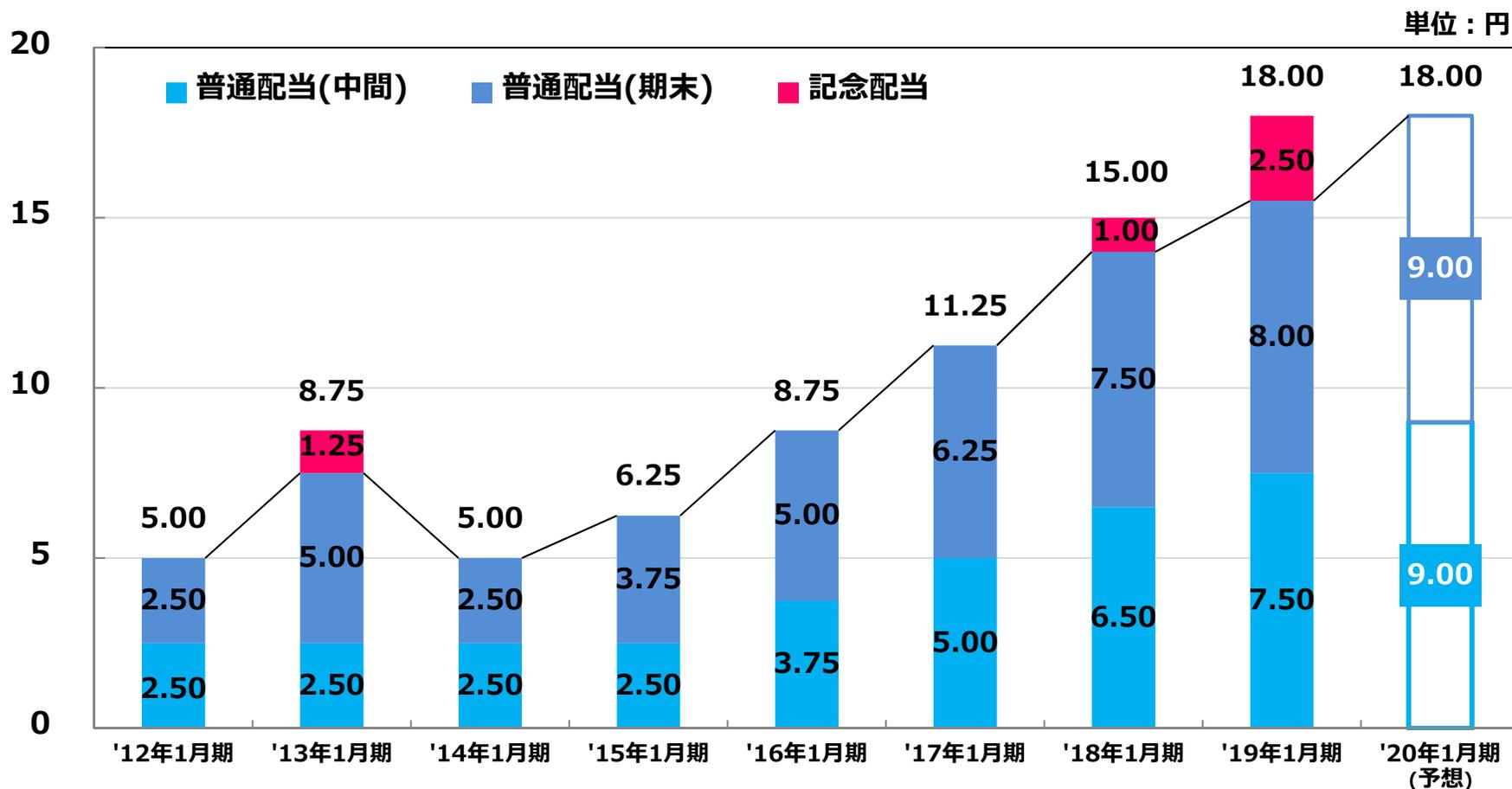
	年間配当金 (円)					配当利回り (%)	配当性向 (%)	純資産 配当率 (DOE) (%)
	普通配当			記念配当	合計			
	中間	期末	計					
'18年1月期 (株式分割前換算)	6.50 (13.00)	7.50 (15.00)	14.00 (28.00)	1.00 (2.00)	15.00 (30.00)	3.69	33.1	8.9
'19年1月期	7.50	8.00	15.50	2.50	18.00	1.63	35.4	8.9
'20年1月期(予想)	9.00	9.00	18.00			1.99	31.6	

※配当利回り (%) = 1株当たり個別配当金(合計) ÷ 株価(期首/終値) × 100

※ '18年1月期については、次の通り実施した株式分割に伴う影響を加味して、遡及修正をしております。
2018年4月1日(1株を2株に分割)

1株当たり年間配当金 推移

■ 株主・投資家の皆様に安定的な配当を実施することを経営の最重要課題と位置づけ。



※1株当たり配当金は次の通り実施した株式分割に伴う影響を加味して遡及修正をしております。
 2011年2月1日(1株を3株に分割)／2017年2月1日(1株を2株に分割)／2018年4月1日(1株を2株に分割)

1. 第57期（'19年1月期）決算概要

P3

2. 第58期（'20年1月期）業績予想、配当予想

P15

3. 中期経営計画（'19年1月期～'21年1月期）の進捗 P19

4. 参考資料

P26

〈 基本方針 〉

『 持続的成長および次世代成長のための基盤を構築する 』

『 Make Value ! For the Next 2018-2020 』

〈 基本施策 〉

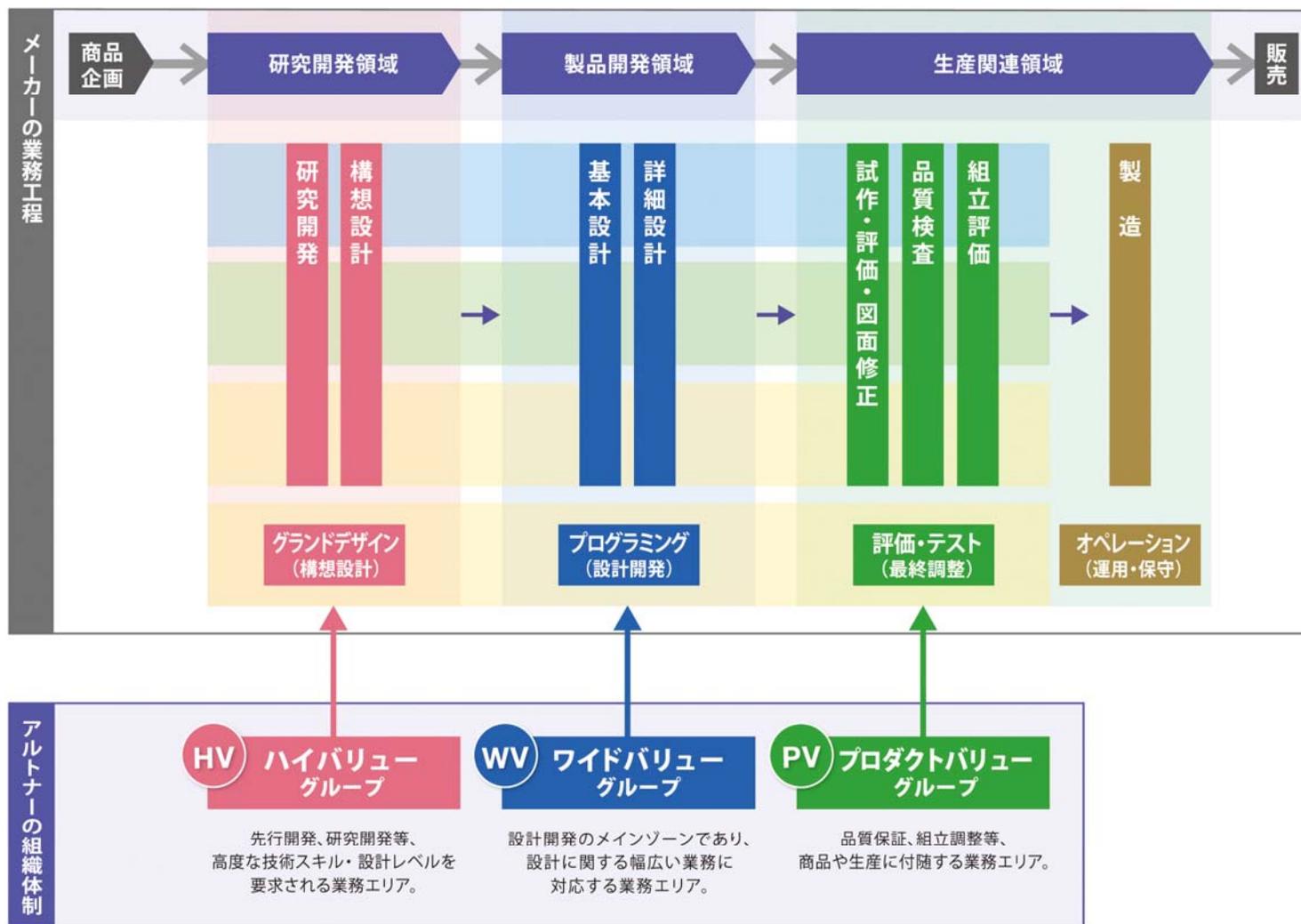
1. セグメント戦略の推進

- ・セグメント別戦略の構築（採用-教育-配属-制度）
- ・セグメント別マーケットへの対応の確立

2. 多種多様な人材活用の推進

- ・シニア・女性・外国人労働者(留学生)の人材活用
- ・協力会社の活用・組織化（請負・受託体制の確立）

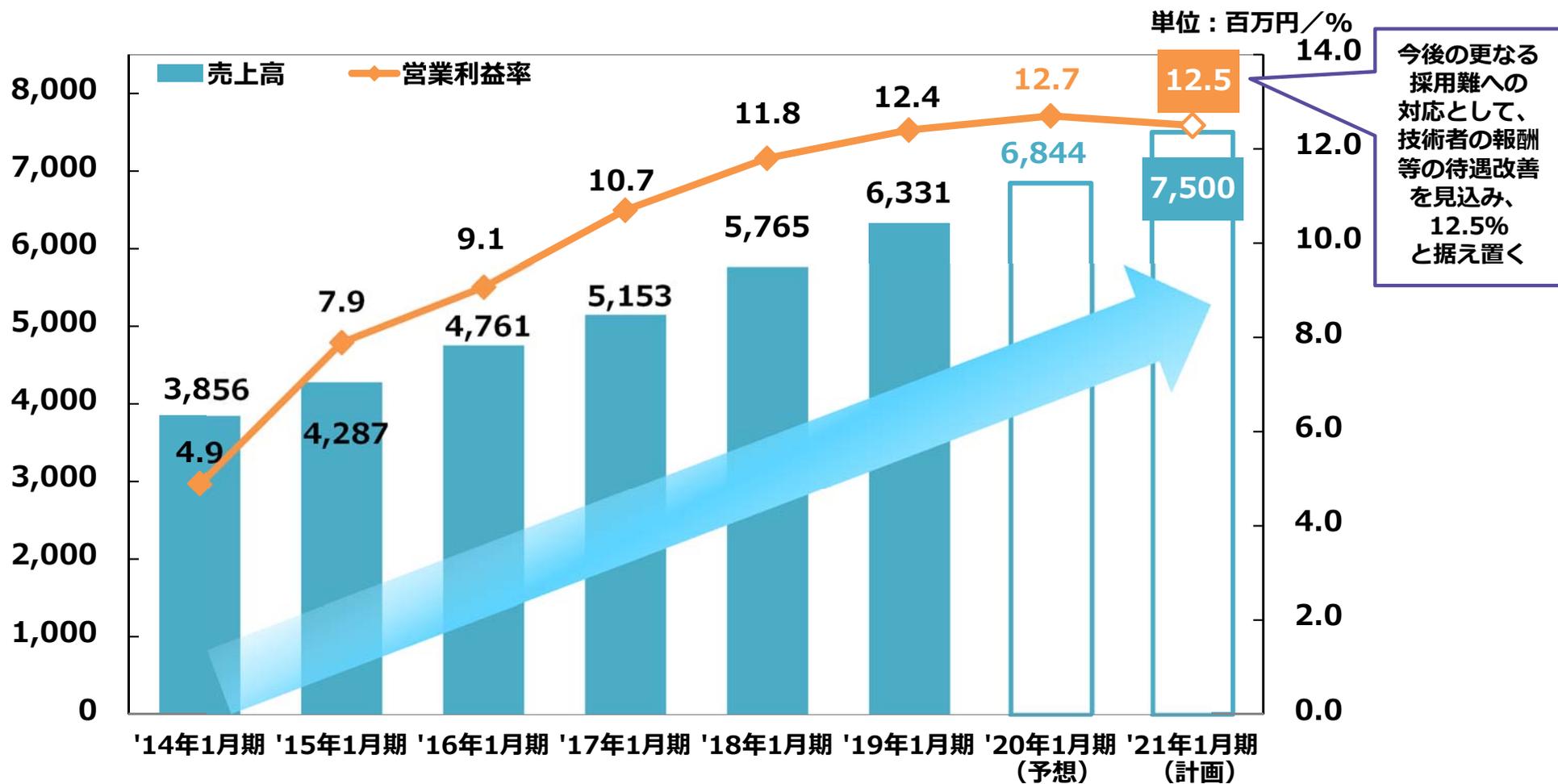
- 顧客企業のニーズ、モノづくりの工程での多様化する業務領域に対応するため、3つにセグメント化した戦略を推進し、精度の高いマッチングを実現。



経営数値目標〈2021年1月期（最終年度）業績目標〉

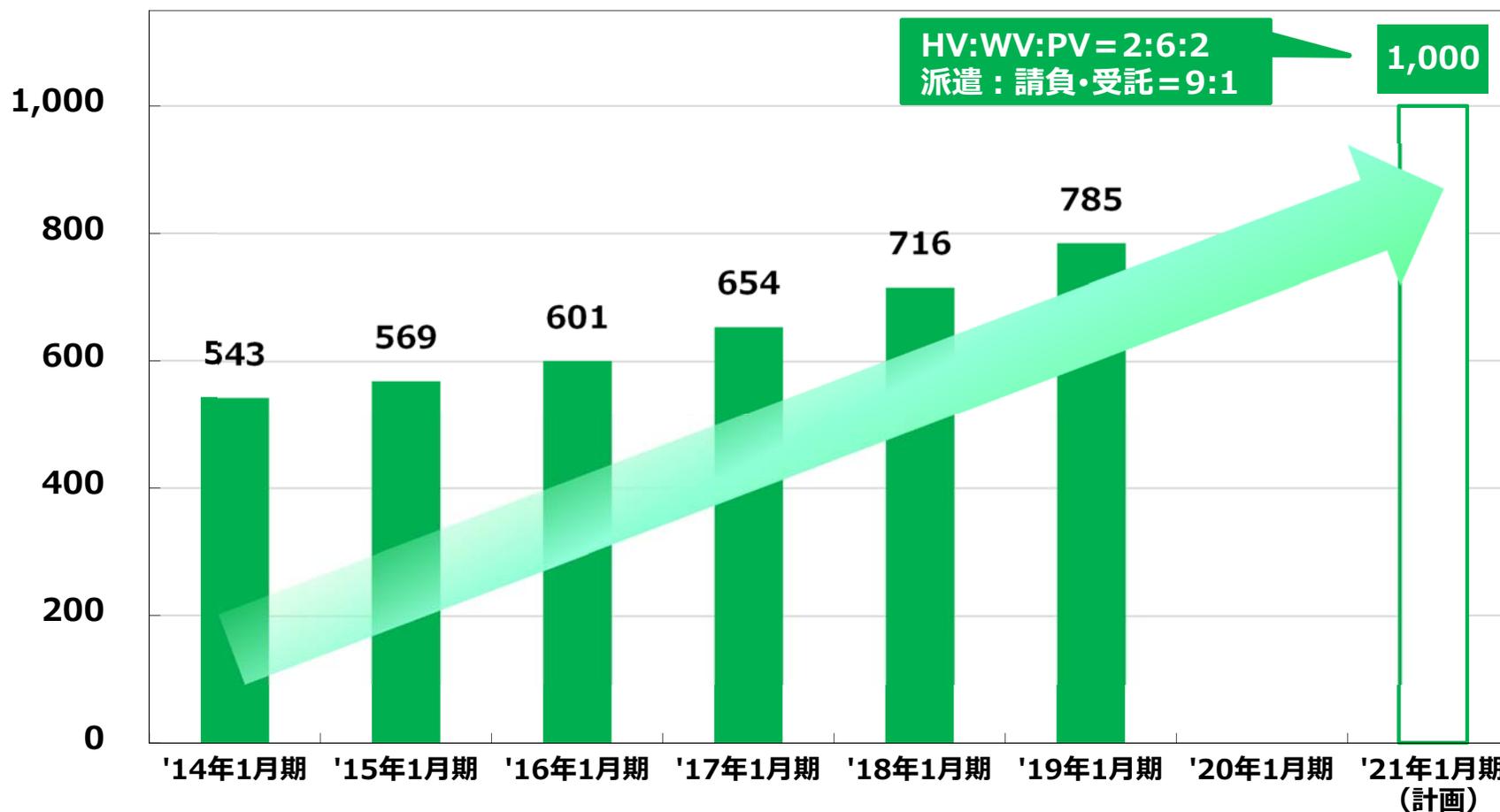
売上高 **75億円**

営業利益率 **12.5%**



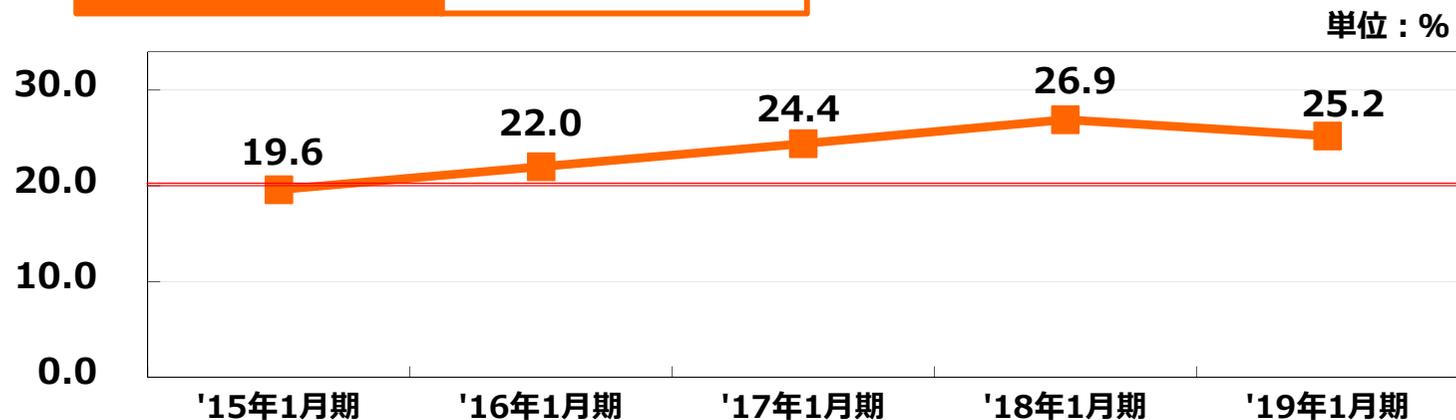
技術者数 **1,000人**

期末時点/単位：人

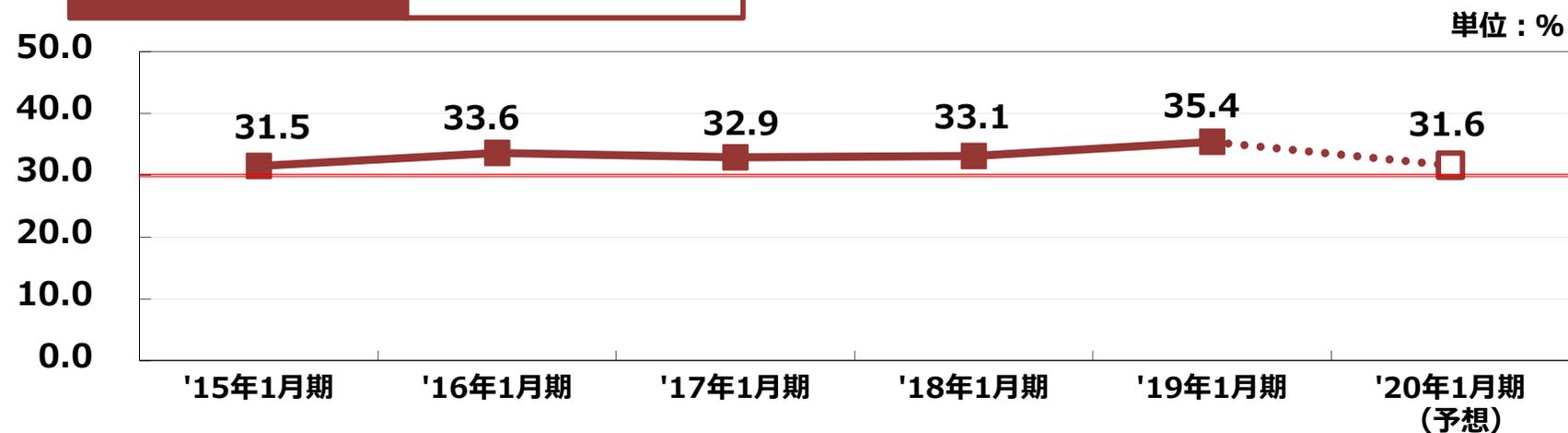


経営数値目標〈2021年1月期（最終年度）重要指標〉

ROE 20%以上



配当性向 30%以上



1. セグメント戦略の推進



- ・ ハイバリュー(HV)、ワイドバリュー(WV)、プロダクトバリュー(PV)の3グループそれぞれの採用基準の設定により、採用機会が増加。
- ・ グループ別の教育・研修プログラムの実践。
- ・ 顧客企業のニーズと技術者のスキルのセグメント化により、マッチング精度が高まる。
- ・ 戦略的に東北や九州の顧客開拓を行い、売上伸長の成果。

2. 多種多様な人材活用の推進



- ・ 「請負・受託体制の確立」において、初年度の'19年1月期に、シニア、協力会社の活用がスタート。
⇒ 中期経営計画において、受注プロジェクト数の増加が至上命題。

1. 第57期（'19年1月期）決算概要

P3

2. 第58期（'20年1月期）業績予想、配当予想

P15

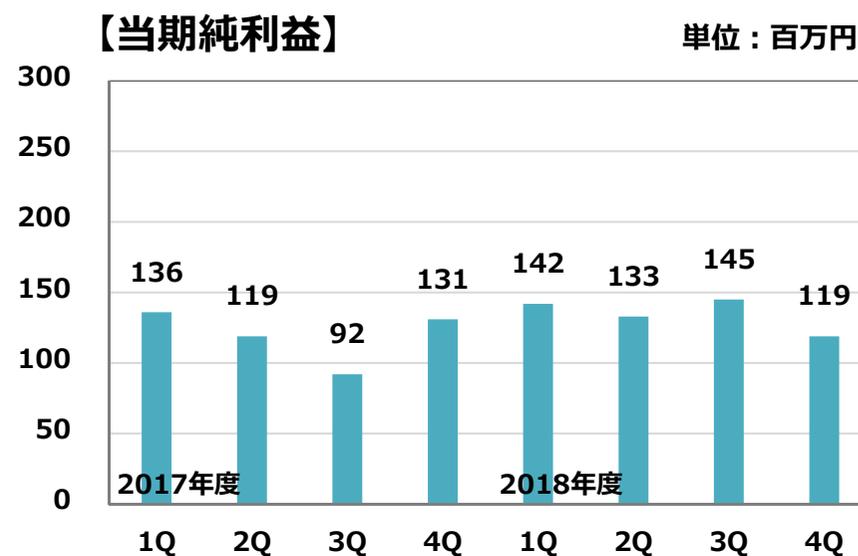
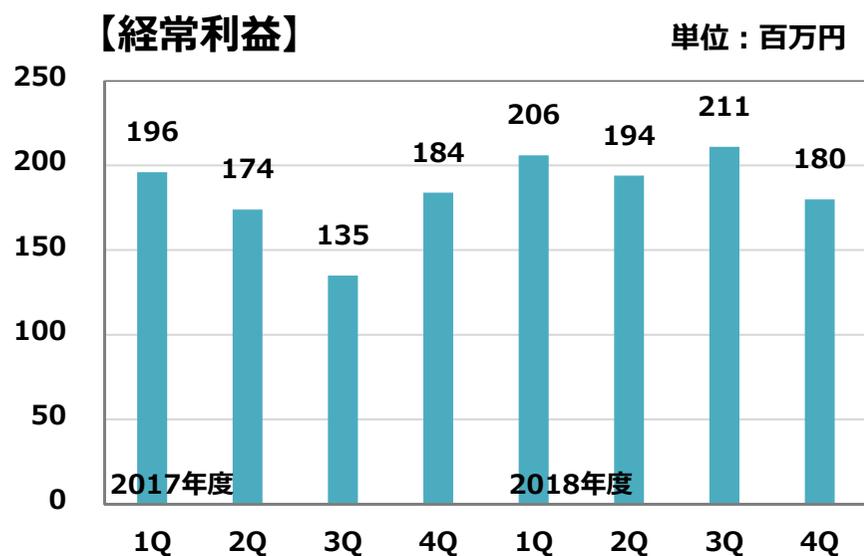
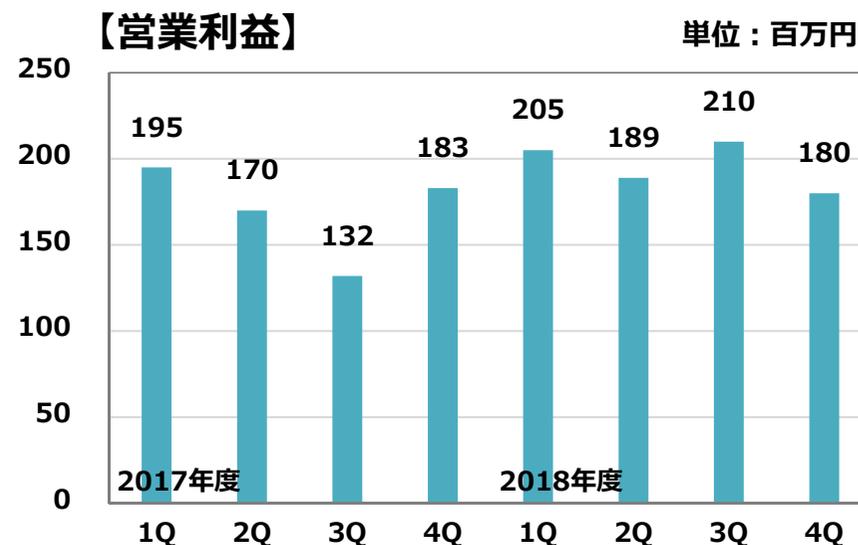
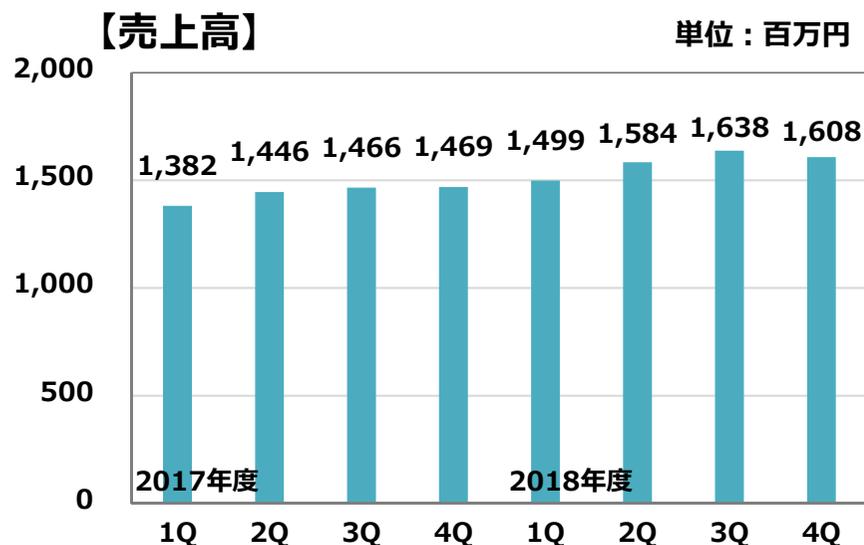
3. 中期経営計画（'19年1月期～'21年1月期）の進捗

P19

4. 参考資料

P26

四半期（会計期間）業績推移



四半期（会計期間）業績推移 数値

【2019年1月期】

	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期			
	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)												
売上高	1,499	100.0	8.4	23.7	1,584	100.0	9.6	25.0	1,638	100.0	11.8	25.9	1,608	100.0	9.5	25.4
売上原価	924	61.6	10.2	22.9	982	62.0	6.8	24.4	1,076	65.7	7.6	26.7	1,049	65.3	8.6	26.0
売上総利益	575	38.4	5.7	25.0	602	38.0	14.3	26.2	562	34.3	20.9	24.4	558	34.7	11.0	24.3
販管費	369	24.6	6.0	24.4	413	26.1	15.8	27.3	351	21.5	5.8	23.2	378	23.5	18.2	25.0
営業利益	205	13.7	5.2	26.2	189	11.9	11.3	24.1	210	12.8	58.5	26.8	180	11.2	▲ 1.5	23.0
経常利益	206	13.8	5.4	26.1	194	12.3	11.2	24.5	211	12.9	56.8	26.7	180	11.3	▲ 1.7	22.8
当期純利益	142	9.5	4.1	26.3	133	8.4	11.4	24.7	145	8.9	56.5	26.9	119	7.4	▲ 9.0	22.1

※① 通期業績における四半期ごとの構成比

【2018年1月期】

	第1四半期				第2四半期				第3四半期				第4四半期			
	実績 (百万円)	百分比 (%)	前年比 (%)	※① (%)												
売上高	1,382	100.0	8.3	24.0	1,446	100.0	12.5	25.1	1,466	100.0	13.9	25.4	1,469	100.0	12.8	25.5
売上原価	838	60.7	5.1	22.5	919	63.6	9.5	24.7	1,001	68.3	17.3	26.9	966	65.7	12.4	25.9
売上総利益	544	39.3	13.7	26.7	527	36.4	18.1	25.8	465	31.7	7.3	22.8	503	34.3	13.3	24.7
販管費	348	25.2	15.8	25.7	356	24.7	9.9	26.3	332	22.7	6.5	24.5	320	21.8	2.8	23.6
営業利益	195	14.1	10.1	28.7	170	11.8	39.9	25.0	132	9.0	9.2	19.5	183	12.5	38.0	26.9
経常利益	196	14.2	9.4	28.5	174	12.1	39.1	25.3	135	9.2	7.9	19.6	184	12.5	37.6	26.7
当期純利益	136	9.9	17.2	28.5	119	8.3	44.9	24.9	92	6.3	12.4	19.3	131	9.0	61.5	27.3

※① 通期業績における四半期ごとの構成比

■ 本資料のお取り扱い

本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘する目的としたものではありません。

本資料は、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の予測や情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料に記載された意見や予測等の情報は、本資料作成時点の当社の判断によるものであり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績及び記載されている将来見通しとは乖離が生じる事がありますのでご承知ください。

■ IRメール配信

Eメールアドレスをご登録いただいた方に「投資家情報」の最新情報を配信（無料）

【登録URL】

<https://www.artner.co.jp/ir/mail/>

【QRコード】



■ YouTube 公式チャンネル

エンジニアインタビュー等を
配信中

<https://www.youtube.com/>より、

アルトナー公式

検索

■ お問い合わせ先

株式会社 アルトナー 経営戦略本部 IR・PRグループ

TEL : 050-3786-2163 / E-mail : ir@artner.co.jp